

週刊

愛知民報

2021年
7月18日
第2546号

発行所 愛知民報社

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号

愛知あかつき会館内

☎(052) 251-2925 F A X(052) 261-6063

定価 月 400円 郵送料 168円 1部 100円

毎週日曜日発行 (第5日曜日は休刊)

1966年7月31日第三種郵便物認可

コロナ禍 だからこそ ケアに手厚い社会に

三原じゅん子厚労副大臣(画面右中段)にオンラインで要請する愛知県医労連の人たち13日、名古屋市中



「#看護師守ろう」署名1万2128人分提出

新型コロナウイルス感染症が再拡大しています。政府・菅政権は12日から東京都に4回目の緊急事態宣言を発令。その一方で五輪を強行する構えです。愛知県医療介護福祉労働組合連合会(愛知県医労連)が4月28日に呼びかけた「#看護師の五輪派遣は困ります」ツイッターデモは51万ツイートの広がりました。13日には、同組合が集めた「コロナ禍緊急署名 #看護師守ろう」1万2128人分を三原じゅん子厚生労働副大臣にオンラインで提出。矢野彩子書記長は「看護師はもとも人手不足。退職者も出ており現場は回らない」と訴えました。日本共産党の倉林明子参院議員が同席しました。

コロナ対策 愛知の動き

厳重警戒

愛知県は11日で「まん延防止重点措置」が解除されたあと、1カ月の県独自の「厳重警戒措置」を実施しています。12日現在の県内のコロナ感染者は、入院210人、入院調整1人、施設入所82人、自宅療養322人(県発表)です。

で、16市町が「検討中」で連携しながら進める方針を打ち出しました。医療機関・保育所・学校での広範囲なPCR検査は行われていません。

PCR検査

保健所強化を

PCR検査

ワクチン不足

国からのワクチン供給が不足しています。国が供給できるワクチンの量は市町村の希望の半分にも満たない見通し。医療機関での接種を計画した市町村のうち14市町が予定を「変更」。

14市町が予定を「変更」。「検討中」が13市町でした。集団接種では15市町が「変更」

名古屋市はクラスターを未然に防ぐため高齢者入所施設で一斉、定期的なPCR検査を、5月から6月まで実施しました。

名古屋市はクラスターを未然に防ぐため高齢者入所施設で一斉、定期的なPCR検査を、5月から6月まで実施しました。

高齢者医療費2倍化

「政権交代で阻止できる」

もとむら伸子 衆院議員(比例東海)



日本共産党の、もとむら伸子衆院議員(東海比例候補)は11日、清須市内でおこなわれた党の決起集会で国政報告をしました。通常国会で強行された、75歳以上の医療費窓口負担に2割負担を導入する法律の施行は、来月10月であり、「総選挙で政権交代を実現しました。」

熱海土石流災害救援募金を訴え

愛知県医労連、愛知社保協

静岡県熱海市伊豆山地区で3日、大規模な土石流災害が発生。安否不明者の捜索が懸命に行われています。愛知県社会福祉推進協議会、愛知県医労連は10日名古屋市の金山総合駅前で救援募金を呼びかける行動をおこないました(写真)。「熱海は組合の会議などでもお世話になっていて、ぜひご協力を」と呼びかけました。8日の衆参両院の災害対策特別委員会の理事懇談会で、日本共産党の、もとむら伸子、ただた良介議員が質問に立ち、被災者の要望を伝えました。

